

〇〇〇〇様への アグリゲーション採用戦略ご提案例

◇現状の課題とアグリゲーション採用の重要性

〇〇〇〇様は、現在ITエンジニア職の採用を目指されており、既にエンゲージやAirワークなどの採用管理システム（ATS）を活用されています。

動画の分析から、〇〇〇〇様はIndeed、求人ボックス、Googleしごと検索など、複数の求人アグリゲーションサイトに求人情報が取り込まれる仕組みを利用していることが確認できました。これは、採用市場において無視できない以下の現状があるためです。

- **求人検索市場の支配：**動画内でも示された通り、現在、求人情報流入の大部分（7割近く）をIndeedなどのアグリゲーションサイトが占めており、これらのツールを活用することは、もはや採用活動における避けられない前提となっています。
- **アグリゲーションの特性：**アグリゲーションは、単に情報を集めるだけでなく、求職者の検索履歴、居住地、行動履歴（ペルソナ）に基づき、AIが「この人に合う求人ではないか」と判断した原稿を優先的に表示します。これが「応募が集まる求人にはさらに応募が集まる」という現象を生み出す根本原理です。

◇現状の採用活動における具体的な改善点

〇〇〇〇様の採用活動をさらに効果的なものにするために、動画内で特定された具体的な課題と改善策は以下の通りです。

1. 住所表記の改善によるアグリゲーション対策

〇〇〇〇様の求人原稿において、勤務地（出向先）の住所が番地まで記載されていないケースが見受けられました。

- **課題：**アグリゲーションサイト（特にGoogleしごと検索）の多くは、GPS情報に基づいた正確な求人表示を行うため、住所が曖昧だとAIが適切に判断できず、求職者の検索結果に表示されにくい、つまり母集団形成に不利になる可能性があります。
- **対策：**SESという業態の特性上、出向先が固定できないという事情があることは理解できます。しかし、応募者への事前説明を前提としつつ、「本社住所+主たる出向エリア（例：△△△周辺）」など、複数の代表的な勤務地を番地まで正確に記載した求人原稿を、職種やエリアごとに増産・出し分けすることで、各地の求職者のGPSに反応させ、母集団を広げることが可能です。

2. 応募効果を最大化する原稿の「分化」と「最適化」

〇〇〇〇様は現在、「システム開発エンジニア」などの包括的な職種で募集されていると推測されますが、AIの特性を活かすには不十分な可能性があります。

- **課題：**求職者は「インフラエンジニア」「プログラマ」「運用・保守」など、具体的な業務内容を示すキーワードで検索します。これらが一つにまとまつた原稿では、AIが

各求職者の具体的なニーズを判別しにくくなります。

- **対策：**採用したい10名の人物像をさらに具体的にヒアリングし、「システム開発エンジニア」「運用・保守支援スタッフ」「設計」「プログラミング」「インフラエンジニア」など、**具体的な業務内容に分解した、異なる原稿を複数作成することが効果的**です。これにより、各求職者の専門的な検索キーワードに原稿がヒットしやすくなり、AIが「よりペルソナに近い求職者」に原稿を優先表示する精度が高まります。

3. 協力会社・人材紹介会社による応募機会の逸失防止

Googleしごと検索などで「株式会社〇〇〇〇 求人」と検索した場合、**人材紹介会社や派遣会社の求人が優先的に表示されるケースが確認されました。**

- **課題：**これは、〇〇〇〇様の自社求人よりも、それらの協力会社を経由した求人の方が、アグリゲーションサイト内で**「応募が発生しやすい」とAIに判断されている**可能性を示唆します。結果として、〇〇〇〇様本来の自社採用の機会を逸している可能性があります。
- **対策：**協力会社との連携を否定するものではありませんが、一度、エージェント経由で応募があった求職者が、そのエージェントの**人材バンクに囲い込まれていないか、または貴社以外の企業に優先的に紹介されていないか**を確認し、自社求人のアグリゲーション対策を強化することで、協力会社に流れがちな応募者を自社採用に引き戻す戦略が必要です。

4. 複数ATS利用による情報の「統一と整理」

複数のATS（エンゲージ、Airワークなど）を利用している場合、求人情報の不整合が、アグリゲーションのAIによる企業評価を低下させるリスクがあります。

- **課題：**同じ職種でも、異なる原稿で給与や待遇が異なっていたり、情報が古かったりすると、AIがこの企業アカウントそのものを「信頼性が低い」と判断し、求人表示順位を下げる可能性があります。
- **対策：**複数のツールで共通している情報は、すべて**最新かつ同一の内容に統一**する必要があります。当社のサービスでは、この複数のツールから取り込まれる情報を一元管理し、アグリゲーションのAIが好む形式に一括で「整備・共通化」する運用サポートが可能です。

◆ご提案のまとめ

〇〇〇〇様が目指す「ITエンジニア職の採用」を達成するためには、単に求人情報を出すだけでなく、アグリゲーションのAIが応募効果を最大化するように「求人原稿を設計し、運用していく」体制の構築が不可欠です。

当社は、〇〇〇〇様が既にお使いのツールを最大限に活用しつつ、上記の課題解決、特に「ペルソナに基づく多角的で正確な原稿の作成」と「アグリゲーションのルールに則った情報の一元管理」をサポートすることで、より多くのターゲット人材への露出と、応募効果の最大化を実現します。

〇〇〇〇様の具体的な採用計画を伺い、より詳細なペルソナ設定と原稿作成のご提案をさせていただきたいと存じます。

ご興味をお持ちいただけましたら、採用したい具体的な人物像（職種・スキルレベル）について、さらに詳しくお話しいただけますでしょうか？